

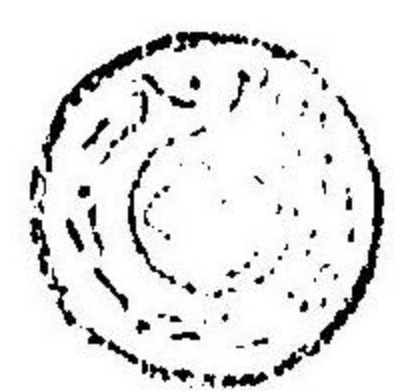
192
55

故實叢書

鎧著用次第



鎧着川次第



義家朝臣鎧着用次第圖

左中將義貞朝臣記鎧可着次第之事

一番浴衣

(蘇原抄并朝野物語ニ手綱トアリ同シ事ナリ)

マダニハサマル所ナマク程ニハカラヒテ前ホロサ横マ

同前

ハシト共ニ取リアゲテ兩手ニテクルミナデサグレバオ

同前

ノヅカラクルトマカル、也カクスレバユルミハツ

同前

二番小袖

(蘇原抄ニ練貫帯トアリ)

帶ハ前ニテムスビテアマリサバオンカヒハサミ置ク

同前

三番(精好)

(半大口トテタケ短キナリ)

緒ノ餘リヲ揃ヘ重ネテ紐ニイクヘモマキツケ置クナリ

同前

四番亂髮

(縁スリ)

圖略之

ヘリメリ又ベンヌリ共云フ一名引立エボシト云フ後ノ

同前

五番鉢卷

(白布八尺五寸)

前ニテ左右トリ合セモザリテ左ハ左ヘマハシ右ハ右ヘ

同前

六番弓懸

先右ヲツシ次ニ左ヲサス緒ノトメヤツ緒ヲ大ニビノ方

同前

七番鎧直垂

先袴ニ左足ヲフミ入レ次ニ右足ヲフミ入レ其儘ニステ

同前

八番脛巾

(朝野物語ニ脚半トアリ同シ事也)

先左次ニ右ヲハク紐ハカダカギニムスブアマリサヒテ

同前

九番括

(朝野物語ニシメユヒトアリ同シ事也)

ク、リチシメヨセテ緒サカダカギニムスビテ餘リヲ三

同前

十番隨當

先左次ニ右ヲアツル緒ノ結様脛巾ニ同シ

同前

十一番頰貫

先左次ニ右ヲハク緒ノ結様スホ當ニ同シ

同前

十二番脇立

上ノツボノワナハ首ノ左ニ掛クル下ノ二ツノツボノ緒

同前

十三番手蓋

(小手之事也)

先右ノ手蓋ヲツシテ左ノ脇ニ緒ヲ結ブ余リヲ三ツ組ニ

同前

十四番鎧

(一名キセナガ)

鎧イマダ着セザル時先袖ノ前後ノ緒ヲワタカミノ前後

同前

十五番刀

(小刀左右ニアリ)

是ハ海老サヤマキノ刀ナリ上帯ニサシテ下緒オヒ又マ

同前

十六番太刀

(系卷太刀兵庫鎌革)

何太刀ニテモアレハキ様同シ弦袋ヲアシ緒ニ付クル太

同前

十七番征矢

是ハ黒ヌリ箆ナリ何箆ニテモ頂ヒヤウ同シカケテ、左

同前

十八番弓

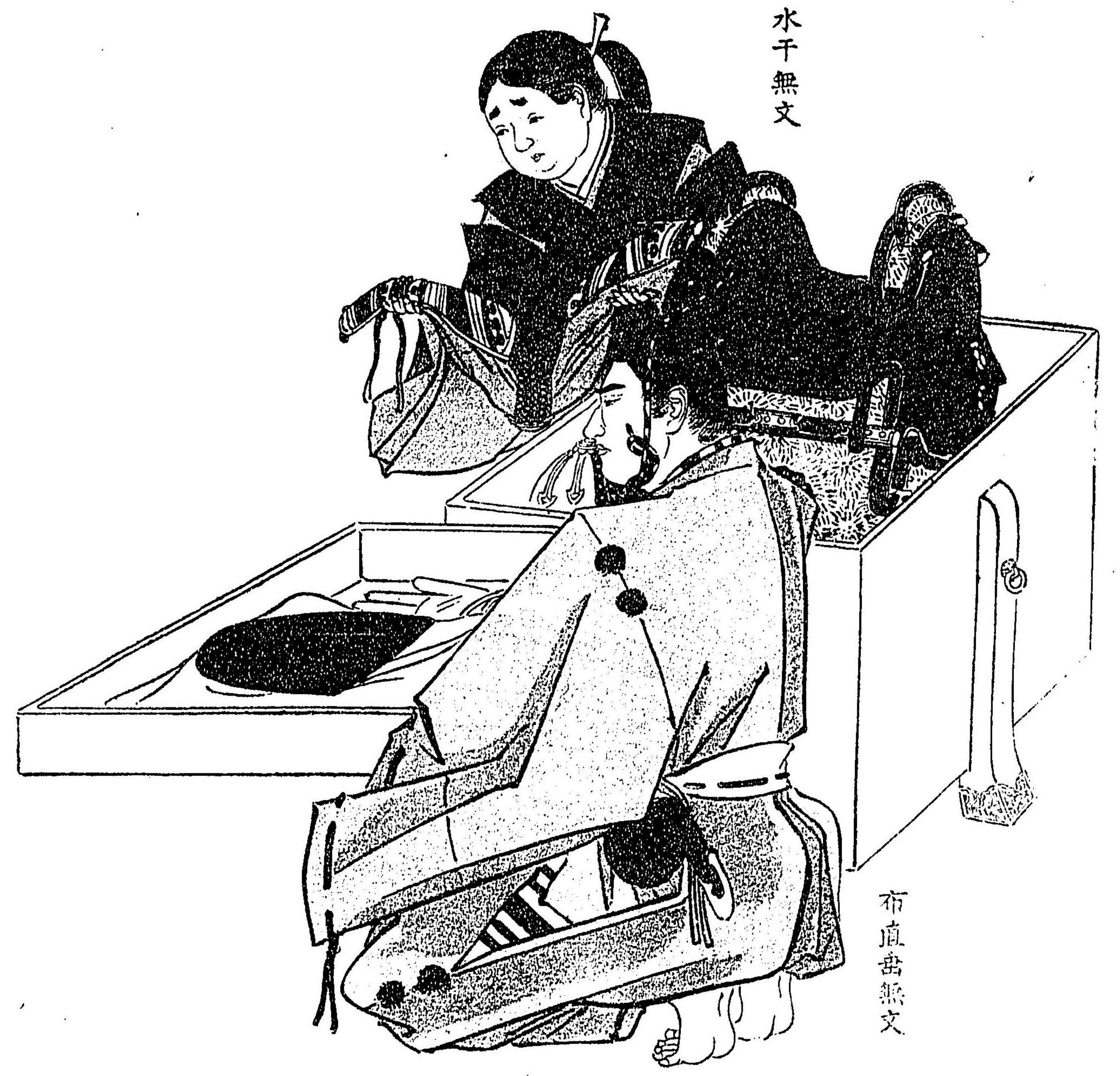
弦ヲ下ヘナシニギリヨリ上五寸計ノホドサトリテ提ダ

同前

貞丈按一條兼良公朝野物語并に樂人豊原家之秘書鉢源抄等に載する所の義家朝臣鎧着用之次第右之義貞朝臣の記に少しも違ふ所を古傳信すべきものなり



直垂有文



水干無文

布直垂無文

壹番浴衣



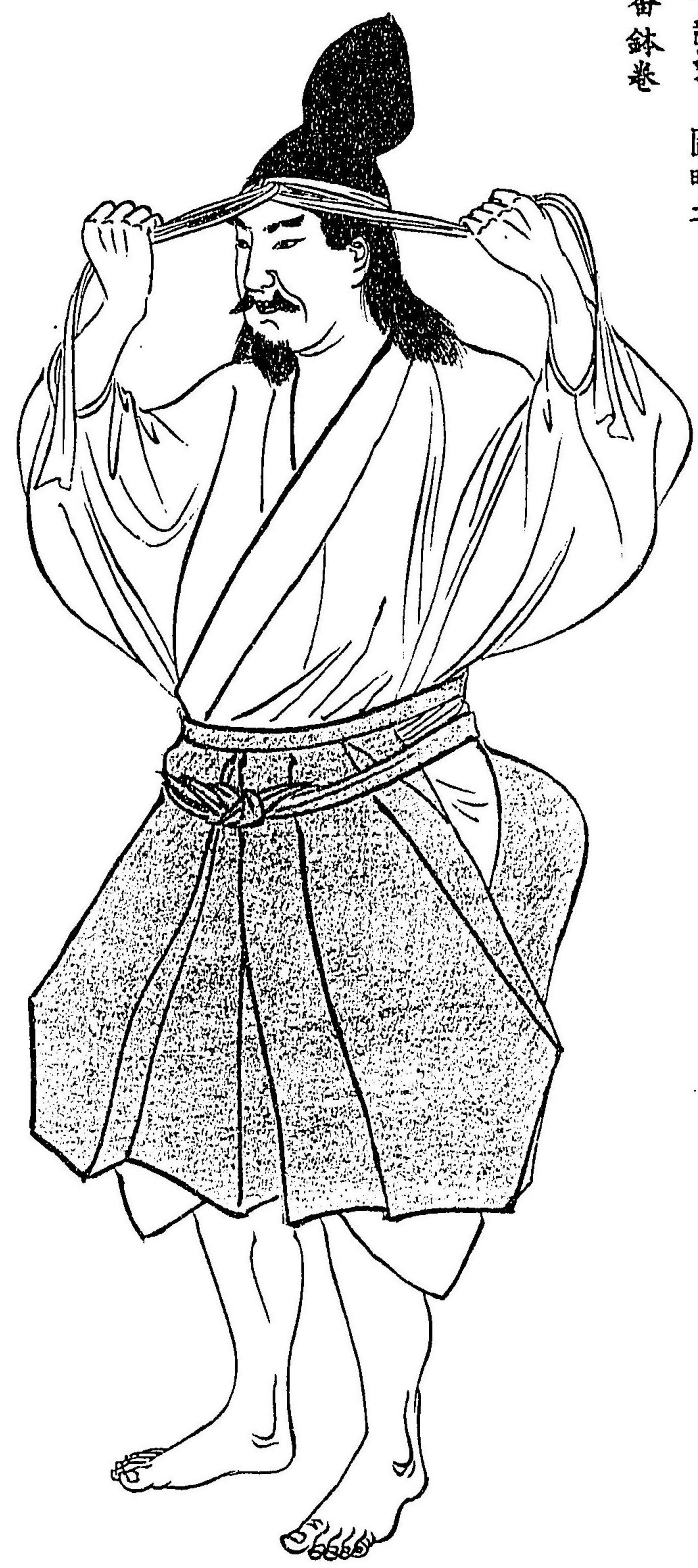
二番小袖



三番大口



四番亂髮 圖略之
五番鉢卷



六番弓懸



七番鎧直垂



同前



八番
腰巾



九番
括



十番 髓當



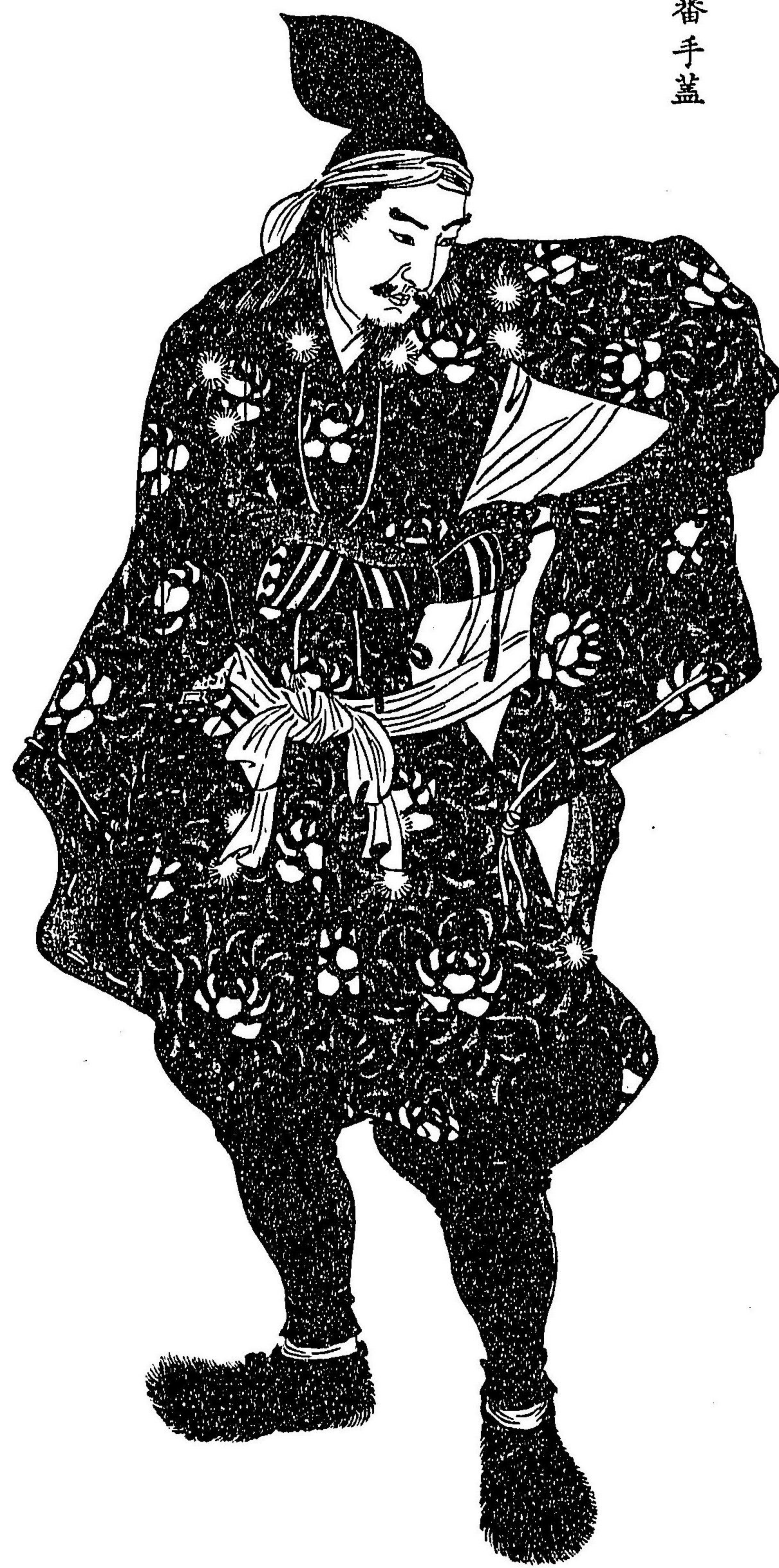
十一番 頰貫



十二番 脇立



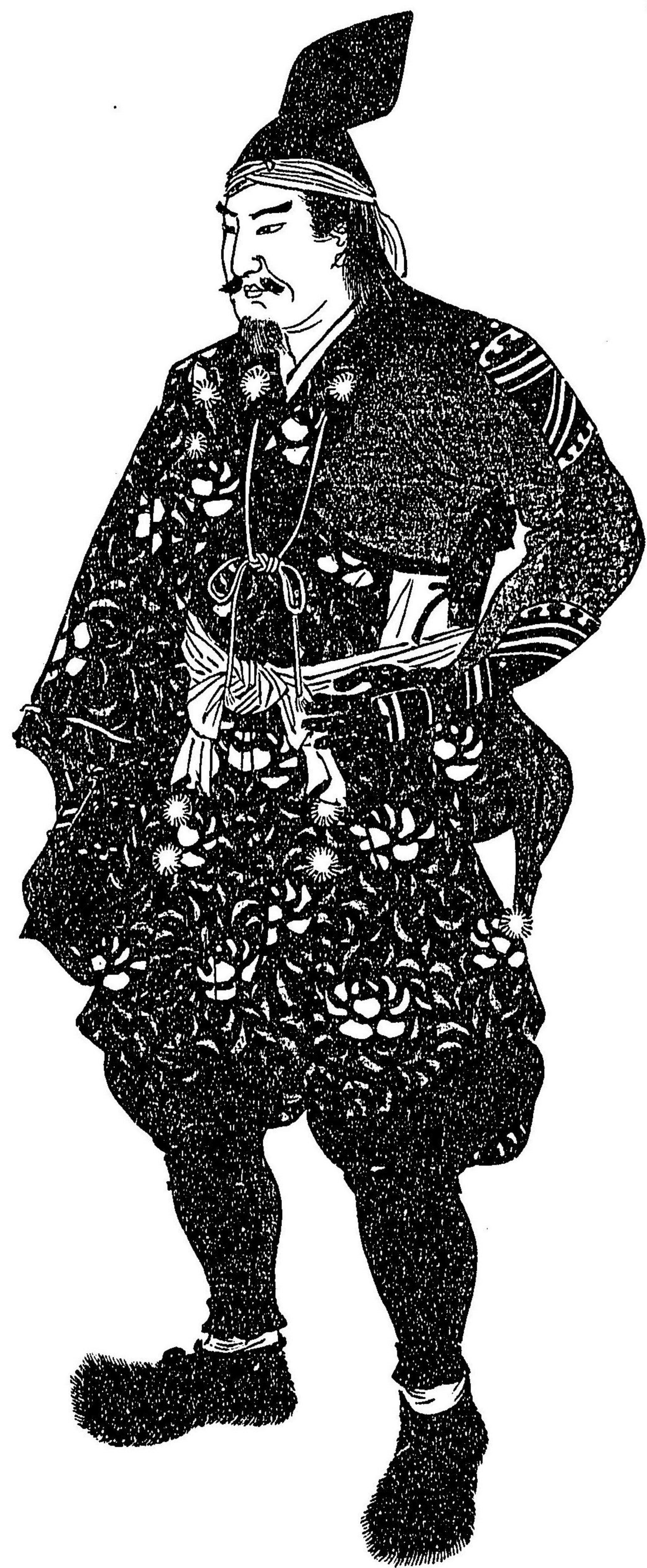
十三番手蓋



同前



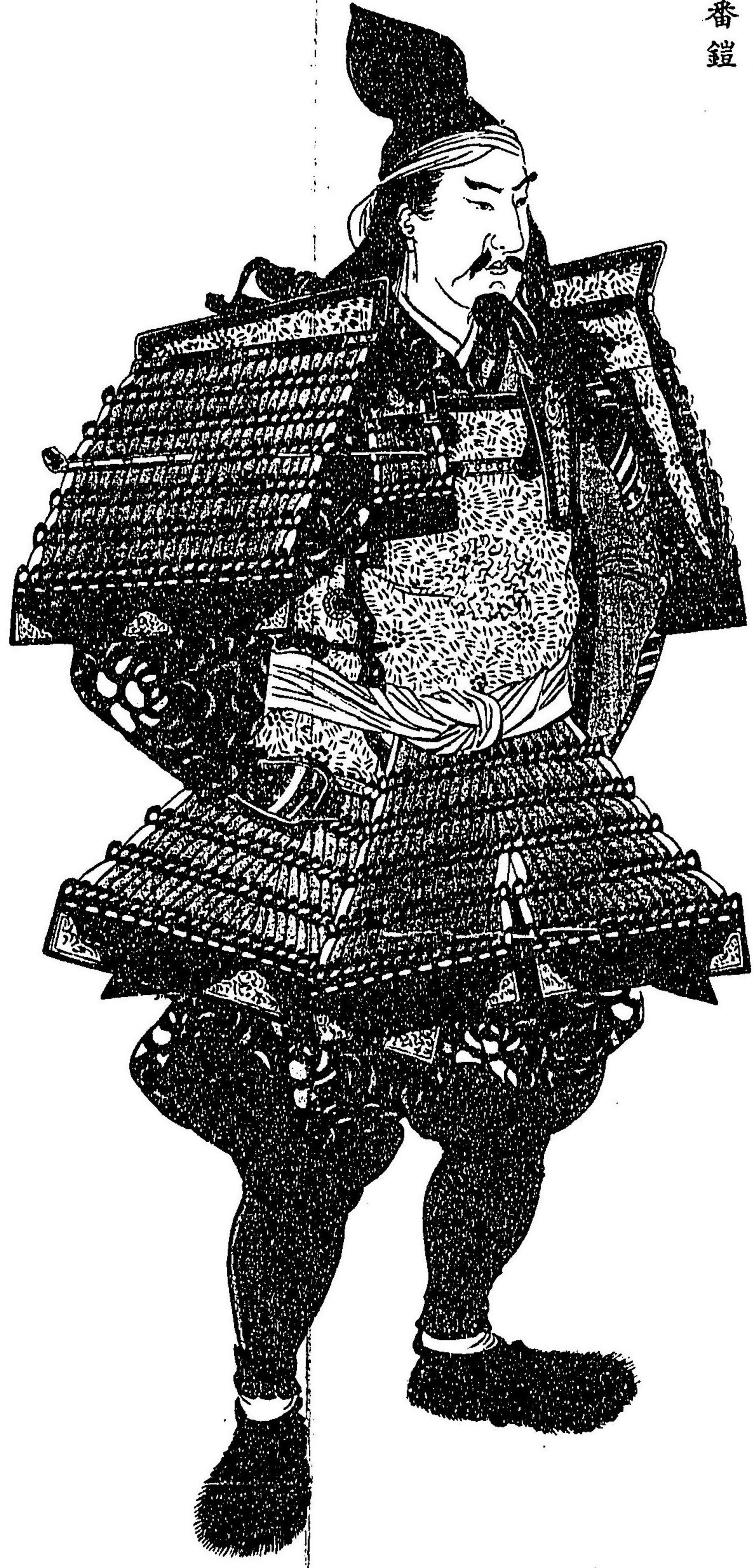
同前



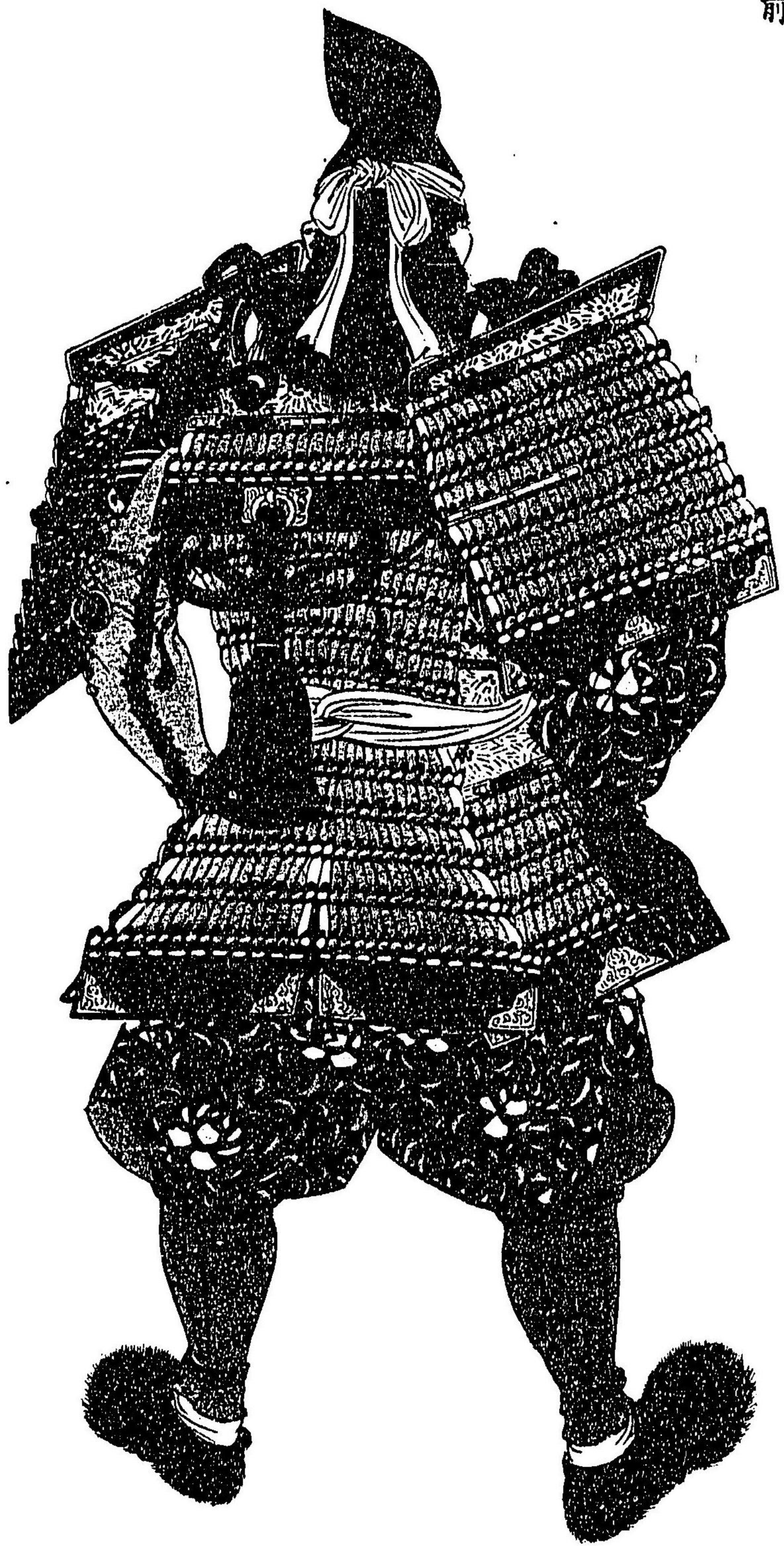
同前



十四番鎧



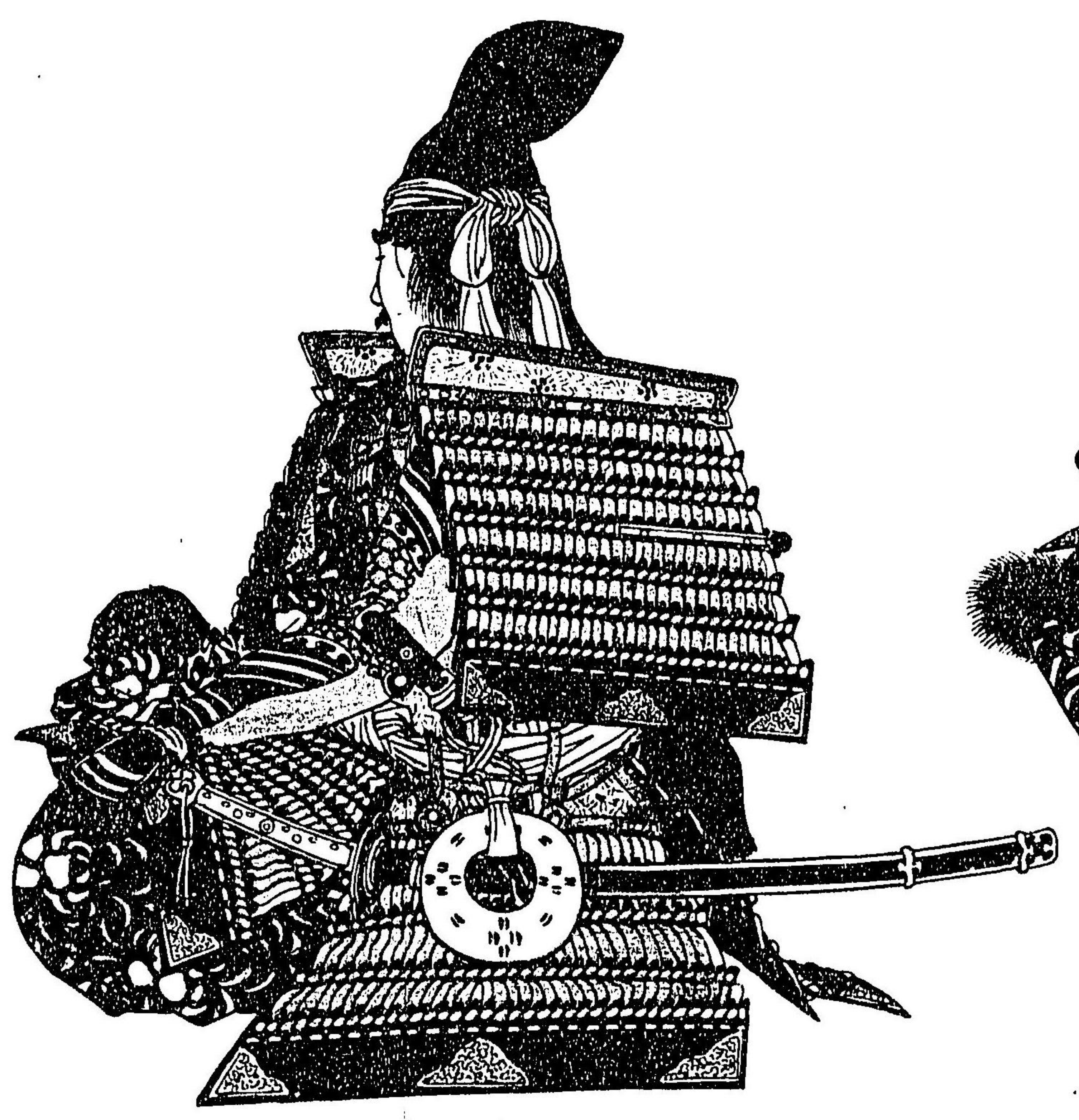
同前



十五番 刀



十六番 太刀



十七番 征矢



十八番弓



